

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

NO.
63

社協です!

平成25年10月号

平成25年(2013年)9月20日
〒709-4234 美作市江見280
TEL.0868-75-2622
FAX.0868-75-7081

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

バルーンアートで 親子のふれあい (子育てサロンこっこ)



「すくすくの日」の行事でバルーンアートを楽しむ参加者(北山の世代交流多目的ホールにて)

社協だよりは、皆様からお寄せ頂いた社協会費・寄附金の一部を使って発行しています。



～じぶんの町を良くするしくみ～

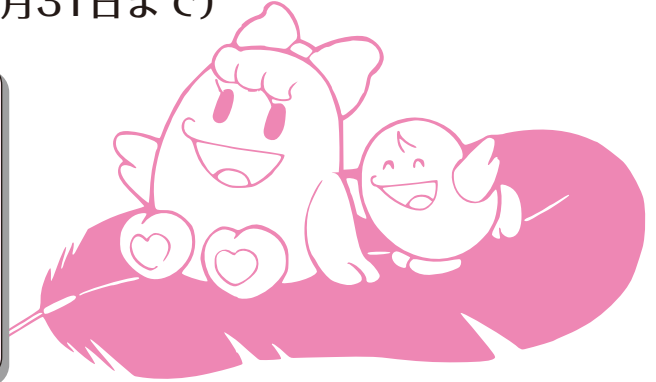
赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします。

(10月1日から12月31日まで)

平成24年度共同募金実績額
4,501,851円

平成25年度共同募金目標額
5,200,000円



共同募金について

赤い羽根共同募金運動は、毎年定められた期間（10月1日から12月31日まで）に全国すべての都道府県で一斉に行われるものです。

共同募金運動は、昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まって以来、赤い羽根募金として広く定着してきました。「赤い羽根」を使うようになったのは、第2回目の運動からです。1948年頃、アメリカで水鳥の羽根を赤く染めて使っていたことにヒントを得て使われ、その後は共同募金の運動のシンボルとして使われるようになりました。そして66年たった今、社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組み、民間団体を支援するしくみとして、また、市民の優しさや思いやりを届ける運動として、共同募金は市民主体の運動を進めています。赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」で

す。

いざという時、私たちが助けてくれる活動

全国各地の都道府県共同募金会では、国内の大規模災害の発生に備えて、赤い羽根共同募金の一部を「災害義援金」として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。平成21年の美作市を襲った豪雨災害では、美作市社協が設置した災害ボランティアセンターに、岡山県共同募金会から300万円の義援金が届けられ、センターの立ち上げ経費として有効に活用させていただきました。このように、いざという時、私たちが助けてくれる活動にも募金が活かされています。

共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」

皆様からお寄せいただいた募金は、美作市共同募金委員会より岡山県共同募金会に全額送金して、翌年度に募金額

の約半分が美作市社協に配分され、美作市の地域福祉活動（小地域福祉活動・高齢者・障がい者・子育て支援等の福祉事業者福祉教育の推進・ボランティア育成や支援等）として活用させていただいております。

共同募金は、少しでもじぶんの町を良くしようという思いを具体的な活動や物につなげていく「じぶんの町を良くするしくみ」です。

どうか、本年度も募金の目的をご理解いただき、市民の皆様温かいご協力をお願いします。

共同募金の事務局を社協が兼ねています。「たすけあいのこころ」を育み、地域福祉・在宅福祉の充実を目指しています。

愛ちゃん と 希望くん



©中央共同募金会

東栗倉地区社協で福祉講演会を開催

「お互いに支えたり支えられたりする」仕組みづくりが大切

7月29日(月)、東栗倉コスモス苑において、東栗倉地区社協主催による福祉講演会が開催されました。当日は、地区社協の役員をはじめ、各地区の区長・民生委員児童委員・サロン担当者等、地域の福祉活動

に深い関わりのある50名の方々が参加されました。

東栗倉地区社協は、美作市社協が提唱する「福祉ネットワークづくり事業」に昨年度から取り組んでおり、今回の講演会は本事業に

係る関係者の意識レベルの統一を図るとともに、改めて地域福祉や地区社協活動への理解を深めるために開催することになりました。

講演会には、美作大学生活科学部社会福祉学科准教授 堀川涼子先生を講師に招き、「いま地域に求められる共助の仕組みづくり」と題し、全国平均の高齢化率より30年早く進んでいる美作市の高齢化をめぐる状況とこれからの地域における助け合い（共助）の在り方、そして、その基礎組織

地域住民どうして活発な意見交換が行われました

である地区社協活動の必要性と意義についての講演をしていただきました。

講演終了後には、大字別のグループに分かれて意見交換会が行われ、地域のために個人でできること、地域全体でできることについて活発な議論が交わされました。

堀川先生からは「身近な地域住民が集まって、自分たちの地域について話し合うと、今まで見えなかった地域の課題や問題が浮かび上がってきます。もう一度、今日のメンバーで自主的に集まって、自分たちの地域について話し合う機会を設けてみませんか」と提案があり、参加者から大きな拍手が起こりました。

堀川先生には、来年3月頃に東栗倉地区へ再度来ていただき、今回のメンバーで話し合いの場が持たれたのか、また、どのような話

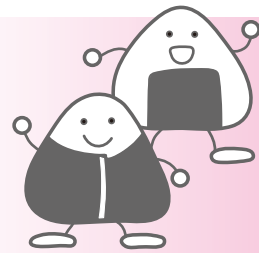


堀川先生(美作大学)の講演を熱心に聞き入る参加者

し合いができたのか、報告会をすることを約束し、講演会を終了しました。

今回の講演会で、自分たちの地域について話し合うことが、よりよい地域づくりのための課題や課題解決につながっていくことの大切さを学びました。

また、今後の地域福祉活動の大きな前進につながる貴重な機会になったようです。



江見地区栄養委員と 「えみっこ放課後児童クラブ」が 交流会を開催

8月23日(金)、作東農村環境改善センターにおいて、江見地区の栄養委員さんと「えみっこ放課後児童クラブ」の子どもたち約20名が交流会を開催しました。

この交流会は、江見地区の栄養委員さんたちからの呼びかけにより毎年交流しているもので、今回はお弁当づくりを行いました。

卵焼きをつくったり、お弁当箱におかずを詰めたり、と普段はあまりしないことばかりで、おぼつかない手つきではありましたが、栄養委員さんたちに優しく教えてもらいながら、真剣な表情で頑張っていました。

出来上がったお弁当は、みんなでワイワイいながら、あっという間に完食しました。

子供たちから 栄養委員さんへのお礼文

～栄養委員のみなさんへ～

今日はお弁当を作るのを手伝っていただきありがとうございました。食べてみたらとってもおいしかったです。特においしかったものは、鮭のマヨネーズ和えと、うずらの卵が入ったミートボールです。栄養委員さんに教えてもらいながら、自分たちで焼いた卵焼きもおいしかったです。盛り付けも、とっても楽しかったです。

今日は本当にありがとうございました。



卵焼きに奮闘中の子供たち



栄養委員さんに教わりながらのおむすびづくり



社会福祉法人 幸輝会

〒707-0014 美作市北山404-1 ☎0868-73-6100(代)



幸輝会は、地域の皆様に分かりやすく、丁寧に優しくサービスを提供いたします。どうぞ、お気軽にご相談ください。

入所部門

特別養護老人ホーム **みまさか園**
ケアハウス **さいわい**
ゆうゆうの里 **ケアプランセンター**
ゆうゆうの里 **デイサービスセンター**

在宅部門

ゆうゆうの里 **ヘルパーセンター**
みまさかデイサービスセンター
みまさか園 **ショートステイ**

美作市民生委員・児童委員協議会研修会で 地区社協活動の説明や事業報告を行う

美作市民生委員・児童委員協議会（綱島勝也会長）の研修会が8月29日(木)、湯郷地域交流センターで、約80名の会員が参加して開催され、市社会福祉協議会から地区社協活動の説明と平成24年度の「福祉ネットワークづくり事業」について報告を行いました。



市社協からの説明を聞く民生・児童委員の皆さん

まず、現在美作市は少子高齢化が急速に進んでおり、美作市の高齢化率は国の予測する30年後の高齢化率と一致していること等の高齢者の状況について説明を行いました。

続いて地区社協は地域の「共助」の力を高めていくための基礎組織で、身近な地域の福祉部会・関係団体が協働して活動する場であり、地域住民にとって福祉活動に直接参加できる場であること等の説明を行いました。



事業報告では、25地区社協で市社協の提唱した「基盤強化事業」に取り組み、その全ての地区社協で民生委員・愛育委員・栄養委員・ボランティア等4者が役員として加わり、お互いの活動についての情報交換ができたこと、役割分担をしながら地区社協の実態調査が行われ、その基礎調査資料は地区社協の貴重な福祉情報として活用されることとなったこと等の成果を報告しました。

◀市民児協研修会で「地区社協活動」の説明を行う内田地域福祉課長

位田産業廃棄物処分場建設阻止同盟から 寄附金をいただきました。

9月3日(火)、位田産業廃棄物処理場建設阻止同盟(井上三郎会長)より、組織解散に伴う剰余金の全額を、美作市社会福祉協議会に寄付していただきました。

当日は、組織を代表し杉山農氏・清水三行氏が来所され、春名社会福祉協議会会長に寄附金903,157円が手渡されました。いただいた寄附金は、地域福祉活動の財源として有効に活用させていただきます。



杉山氏(右)から寄附金を受け取る春名会長

位田産業廃棄物処理場建設阻止同盟の皆様、ありがとうございました。

当店ご来店困難な(体の不自由な方・寝たきりの方)
老人福祉施設・障害者支援施設・その他施設、訪問
サービスいたします!



サロンペペ

美作市明見137番地(docomo前)
TEL 0868-72-9800
0800-200-9811
http://salon-pepe.com

スタッフ
募集!!

シルバー会員募集
(65歳以上)

カット
¥1,500

北は北海道から南は沖縄県まで全国No.1酒販売チェーン店

お酒のことなら **まさや**

当店限定品

すみや やへえ
炭屋 彌兵衛

辛口で濃厚な味わいの純米酒
味のバランスが絶妙な純米吟醸

通常、清酒のろ過には炭素を使い香味の調整を行います。しかし「炭屋彌兵衛」(すみややへえ)は敢えて炭素を使用せず「米・蔵・原酒」の日本酒本来の味わいを追求したお酒です。



純米1.8L 吟醸1.8L 純米720ml 吟醸720ml

2,310円 2,887円 1,102円 1,417円

美作市位田239-1 ☎72-2616



支所だより

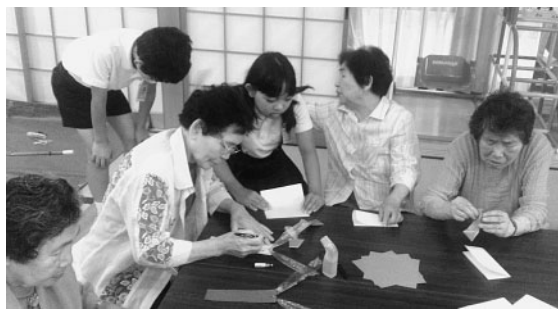
勝田支所

梶並地区社協高齢者ミニデイサービス事業で 梶並幼稚園・小学校との七夕交流会

7月4日(木)、やまゆり苑において、梶並幼稚園・小学校の園児児童と、東谷上・下地区の高齢者との七夕交流会を開催しました。

ミニデイサービス事業に参加された皆さんは、色とりどりの笹飾りや願い事を書いた短冊を、園児児童の皆さんと一緒に作り、笹に飾りつけを行いました。

梶並地区社協では、今後も地域に根ざした交流会等を高齢者ミニデイサービス事業参加者の皆さんと一緒に考え、開催する予定です。



七夕飾りを一緒に作成する高齢者と子供たち

○梶並地区社協高齢者ミニデイサービス事業開催日

- 平成25年10月8日(火) 右手・真殿・梶並・楮
- 平成25年11月12日(火) 東谷上・下
- 平成25年12月：未定・梶並地区全域
- ふれあいもちつき大会(梶並地区活性化推進委員会共催)
- 平成26年1月14日(火) 右手・真殿・梶並・楮
- 平成26年2月25日(火) 東谷上・下

大原支所

「地域全体で認知症の理解を深めよう」 大野地区社協で福祉講演会を開催

大野地区社協では、7月20日(土)、大野コミュニティセンター体育館において、「認知症の診断と治療」と題して福祉講演会を開催しました。

この講演会は、昨年度から大野地区自治振興協議会と共催で開催しており、今回は、昨年度の講演会参加者のアンケートを参考にして講演内容を決め、希望ヶ丘ホスピタル副院長の引地 充先生の講演と、認知症キャラバンメイトの皆さんによる寸劇「認知症の予防について」を演じていただきました。

講演では、「増加し続ける認知症は、特別な病気ではなく、身近な問題として地域全体で理解と対応をしていく必要がある」「進行を食い止める治療法はまだない」などの話がありました。参加者から「食べ物の効果は」「薬はどのようなものが良いのか」などの質問がありました。

講演会には、福祉委員など福祉関係委員他、一般参加者を含め110名が参加し、とても暑い日でしたが、皆さん熱心に聴講し、先生のわかりやすいご講演とユーモアも交えた寸劇により認知症に対する理解が一層深まりました。

(大野地区社協 会長 中尾 正樹様寄稿)



認知症の理解を深める皆さん

東栗倉支所

東栗倉デイサービスセンターの「夏祭り」

東栗倉デイサービスセンター事業所では、8月21日(水)と22日(木)の2日間に行われ、毎年恒例の「夏祭り」を行いました。

「夏祭り」には、職員が毎年趣向を凝らした「楽しい出店」を考えて、利用者の皆さんに楽しんでいただいています。

今年も、昔懐かしい金魚すくいやヨーヨー釣り、輪投げ、魚釣りのコーナーを設けて、夏祭りの出店の気分を童心にかえて味わっていただきました。



魚釣りゲーム。たくさん釣れました!



夏はやっぱり、金魚すくいですね

また、ホットケーキやかき氷のおやつも振る舞われ、利用者の皆さんの普段とは違う笑顔を見てみると、私たちの職員も元気をもらえたような気がします。猛暑が続いた今年の夏、利用者の皆さんに涼しさを味わっていただいた「夏祭り」のひとときでした。

お知らせ

美作支所から

子育てサロンの10月行事予定

- 赤ちゃんサロン えんぞる
10月15日(火) 13:00~15:00
「ベビーマッサージ&ママの体操」
- さくらハウス
10月16日(水) 10:00~12:00
「巨勢地区交流会」
(ミニ運動会※要申込)
- 子育てサロン こっこ
10月17日(木) 10:00~12:00
「親子ヨガ」



問い合わせ・申し込みは下記まで

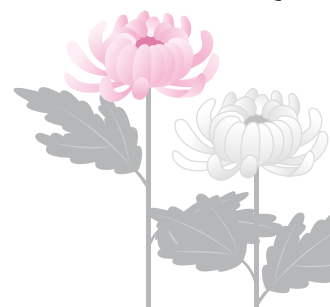
美作市社会福祉協議会 美作支所
(美作市北山401 ☎72-3677)

美作市戦没者追悼式 開催のお知らせ

先の大戦をはじめとする戦禍により犠牲となられた戦没者の皆様を追悼し、平和への誓いを新たとする「美作市戦没者追悼式」を美作市・美作市社会福祉協議会・美作市遺族会合同により開催いたします。

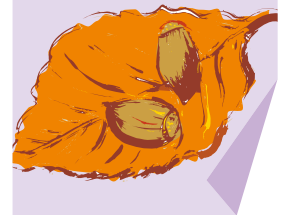
日時 平成25年11月16日(土) 午前10時 開式
場所 「美作文化センター」 美作市湯郷

詳しくは、美作市社会福祉協議会各支所へお問い合わせください。



多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただき
誠にありがとうございました。



平成25年7月21日から
平成25年8月20日 受付分

香典返し

(敬称略)

東谷下 長岡みつ子 様
(亡) 兆 二
東谷下 寺坂 敏則 様
(亡) 充 敏
古町 阿曾まき子 様
(亡) 松 子
後山 居安 裕子 様
(亡) 神浦 滋
中尾 則本 京子 様
(亡) 秋 子
中尾 綱澤 弘子 様
(亡) 晃 一
中尾 則本 衛 様
(亡) 教 子
榎原中 宮阪 修 様
(亡) 薫 一
榎原上 東内 俊昭 様
(亡) 徳 代
朽木 森本 栄一 様
(亡) 百合子
金原 濱田 基之 様
(亡) まり子

湯郷 小林さつき 様
(亡) 富 夫
小野 神田 慶三 様
(亡) 博 一
五名 川島 慧 様
(亡) 原田とみこ
岩辺 石川 長春 様
(亡) たま子
川北 宮慶 弘毅 様
(亡) 正 二
日指 竹下 緑 様
(亡) 澄 男
三保原 小林 敏光 様
(亡) つる子
鳥淵 王前 章 様
(亡) 春 代
和気町 中村 正 様
(亡) 包 子
津山市 仁木 克己 様
(亡) 静 之
枚方市 寺坂誠一郎 様
(亡) 茂 子
名古屋市 青山 敬介 様
(亡) 勉 一
葛城市 直原 始 様
(亡) 智 子

見舞い返し

梶 並 皆木 幹夫 様
川 東 竹内 勝 様

一般寄付

豆 田 (株)レイテック 様

その他寄付

中尾 MAKチャリティー
実行委員会
代表 浅浦 豊一 様

表紙の写真



8月22日(木)、北山の世代交流多目的ホールにおいて子育てサロン「こっこ」の行事で「すくすくの日」が開催され、約30組の親子70名の参加者がありました。大道芸人のチャリティーさんの手品とバルーンショーを見た後、バルーンアートづくりの指導を受けました。参加した親子でバルーンの犬をつくって楽しみました。

編集後記

8月の終わりから9月の初めにかけての長雨のため、多くの水田で稲穂が倒れてしまった。8月中旬頃までは天候にも恵まれて順調に育っていただけに農家にとっては断腸の思いであろう。それは、長年、自然との共存の中で幾たびか味わった農家でなければ分からない無念の思いでもある。それでも来年の豊作に期待を託し、黙々と田畑を耕し、農業を続けていく心の余裕を忘れていない。今年も民生委員・児童委員協議会研修会に参加させていただき、地区社協活動の説明や平成24年度「福祉ネットワークづくり事業」報告の機会をいただいた。説明や報告を行いながら、国の想定より30年も早く高齢化率が進んでいるこの地域で、地域福祉への仕組みづくりを行うにはできることから先ずは進めていくことが肝要なことに深く心に感じた。

編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

本所・作東支所

〒709-4234 美作市江見280
TEL (0868) 75-2622 FAX (0868) 75-7081

大原支所

〒707-0412 美作市古町1850-1
TEL (0868) 78-0509 FAX (0868) 78-3230

美作支所

〒707-0014 美作市北山401
TEL (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969

勝田支所

〒707-0113 美作市真加部1616
TEL (0868) 75-3601 FAX (0868) 75-3602

東粟倉支所

〒707-0403 美作市東青野844-1
TEL (0868) 78-2800 FAX (0868) 78-2946

英田支所

〒701-2604 美作市福本806-1
TEL (0868) 74-2488 FAX (0868) 74-3232